



学校だより

令和5年6月30日

学校教育目標

7月号

ともに学び、創り出し、行動する子 = 輝く自分、輝く鶴小 =
横浜市立 鶴ヶ峯小学校

(<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tsurugamine/>)

水しぶきを上げて

校長 渡辺 正規

本校のプールから「バディ」の友達を確認する声、教師による安全についての声かけが聞こえてきます。そして、歓声とともに水しぶきを上げる音が響いてきました。

6月下旬現在において、全学年で水泳学習を経験することができています。「楽しい。」「気持ちいい。」「大きい。」「100回でも入りたい。」子どもたちに感想を聞くと弾んだ声が返ってきます。「水が冷たい。」と否定的なことを言っている子も笑顔なのです。なにせ3年間待ったのですから。この大きな水槽で、歩く、浮く、もぐる、泳ぐ。梅雨の晴れ間を縫ったの貴重な時間、友達と学び合いながら、自分のめあての達成に向かって、楽しくかつ真剣に学習に取り組んでいます。

また、そこでは、職員同士で学びあう姿も見られます。救命救急、市・区体育研究会で学んだことの伝達、先輩職員から後輩職員へ等々。子どもたちの安全はもちろん、「やった。」「できた。」の声が広がりますように。

6月には宿泊体験学習が5年生、4年生と続きました。実行委員を中心とした活動は立派なものでした。友達との仲を深め、一回り大きくなった姿が見られました。また、本校創立65周年を記念する事業として、全校での航空写真撮影も行われました。

そして7月。縦割りのあひる班で楽しむ「ゆめつるフェスティバル」、そして15日(土)には「夏まつり」。子どもたちのよい思い出になるようにと願う保護者、地域の方々の思いが伝わってきます。体験やかかわりが増えることで、子どもたちの可能性も広がっていくことでしょう。そのことが、興味をもったことなどに思いきり挑戦できる夏休みへとつながることを願っています。



6/1 5年三浦宿泊体験学習～磯観察～